

競技注意事項

1 本競技会は、2015年度(財)日本陸上競技連盟規則及び本大会の申し合わせ事項により行います。

2 プログラムについて

①当日競技者受付にてプログラムを配布します。

②プログラムに記載ミス(氏名、フリガナ、学年、所属等)があった場合には、8時45分、または遅くとも出場する競技の90分前までに大会本部に申し出てください。記録確定以後の訂正(記録証の訂正を含む)には、一切応じません。

尚、プログラムの記載事項は、申込の際に送信されたデータをそのまま使用しています。

③プログラムは、残部がある場合に限り販売いたします。(1部500円)

3 招集について

①招集所は、100mスタート地点付近に設けます。

②招集開始、完了時刻は、プログラム記載の競技開始時刻を基準として以下のとおりです。

競技種目	招集開始時刻	招集完了時刻
トラック競技	40分前	30分前
フィールド競技	60分前	50分前

③招集開始時刻から招集完了時刻の間に競技者本人が招集所に来てください。(尚、本競技会では、1次コールの○付けはありません。)

④この招集時にナンバーカードの最終確認をしますので、競技者はナンバーカードを付けたユニフォームを着用して集合してください。

⑤招集終了後、競技者は各自でスタート地点または競技地点に移動してください。

⑥リレー競技に出場するチームは、オーダー用紙を招集所で受け取り、競技開始時刻の90分前までに提出してください。

4 ナンバーカードについて

① ナンバーカードは主催者が用意します。胸と背中に2枚着用してください。

跳躍競技者は胸または背中のどちらか一方でもかまいません。

② 1500mは出場者が多いのでスタート直後の転倒防止のため、前や横の選手を押ししたりしないよう注意してください。失格の対象となります。

③ トラック競技に出場する競技者は、写真判定用の腰ナンバーカードを貸与しますので、パンツの右側の上部、やや後ろにつけてください。(リレー競技の場合はアンカーだけ腰ナンバーカードを使用します。)

なお、腰ナンバーカードは競技終了後、返却してください。

5 競技について

- ① 競技場は全天候舗装のため、スパイクについては競技規則第143条を参照してください。
- ② 不正スタートは2回目以降の者に対してすべて失格とします。スタートの発声は英語で行います。
- ③ レーンを使用する競技では、競技者の安全のため、フィニッシュライン通過後も自分の割り当てられたレーン(曲走路)を走ってください。
- ④ リレーのスタート用マークは各チームで用意し、レース終了後も必ず各チームで外してください。
- ⑤ 競技に使用する用器具は、すべて競技場備え付けのものを使用してください。
- ⑥ 走高跳の最初のバーの高さは、出場する競技者との協議によりフィールド審判長が決定します。
- ⑦ 走幅跳、砲丸投の試技は3回を終了してトップ8の選手はさらに3回の試技を行います。
- ⑧ 砲丸の重さは以下のとおりです。
一般男子 — 7.260 kg、 高校男子 — 6.000 kg、 中学男子 — 5.000 kg、
高校・一般女子 — 4.000 kg、 中学女子 — 2.721 kg

- 6 練習場については、バックストレッチ側6～8レーンをウォーミングアップエリアとして開放しますが、競技役員の指示に従うこと。また危険のため、絶対に逆走はしないこと。

7 商品名のついた衣類やバッグ類等について

競技場に商品名のついた衣類やバッグ類等を持ち込む場合、以下の規定を守ってください。

- ・ ベスト/レオタード
高さ4cm以内、ロゴ全体では高さ5cm以内、面積30cm²以内の長方形で1カ所。
- ・ トップス、トレーニングウェア上衣、Tシャツ、トレーナー、レインジャケット
高さ4cm以内、ロゴ全体では高さ5cm以内、面積40cm²以内の長方形で1カ所。
- ・ 下半身の衣類・高さ4cm以内、面積20cm²以内で1カ所。
- ・ バッグ・……面積25cm²以内で2カ所まで。

競技役員に指摘された場合は、その指示に従ってください。詳細は、「競技会における広告および展示物に関する規程」を参照してください。

8 その他

- ① 競技中の事故については、主催者で応急処置はしますが以後の責任は負いません。
- ② 盗難防止のため、貴重品は各自で保管してください。また、スタンドでの盗難・置き引きには十分注意してください。
- ③ ゴミ類は必ず自宅まで持ち帰ること。(競技場及びその周辺、駅などに捨てていかなこと。)
- ④ 記録証は1部300円で発行します。希望者は大会本部庶務係まで申し出てください。